

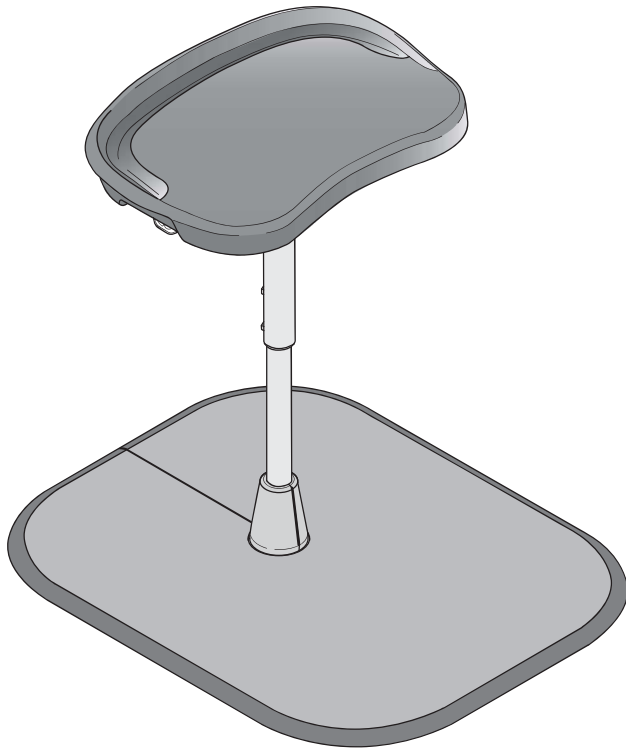
保管用
保証書別添付

介護保険
レンタル
対象品目

取扱説明書

アームサポート手すり メンディ

品番 PN-L80301



もくじ

●安全上のご注意		2
●各部の名称		6
●部材・付属品一覧		6
●商品寸法図		6
●ご使用になる前に		7
●ご使用方法		8
●お手入れ方法		9
●愛情点検表		10
●故障かな?と思ったとき		10
●仕様		11
●保証とアフターサービス		11
●お客様ご相談窓口のご案内		12

ご使用になる前に必ずお読みください。

最大使用者体重:100kg

このたびは、アームサポート手すりをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

■ 安全上のご注意 ■

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

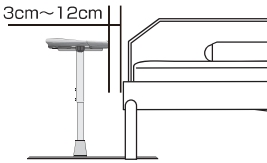
 警告	「死亡や重傷などを負うおそれがある内容」です。	 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
---	-------------------------	---	----------------------------------

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています(次は図記号の例です)。

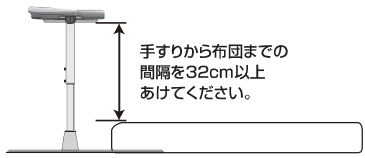
 禁止	してはいけない内容です。	 実行	実行しなければならない内容です。
---	--------------	---	------------------

 警告			
 禁止	■柔らかい床、凹凸、段差、傾斜のある床では使用しない。 手すりが不安定となり、転倒してケガをするおそれがあります。	 禁止	■火気やストーブ、ファンヒーターのそばで使用しない。 火災や火傷の原因となり大変危険です。また、熱で変質や破損を引き起こしたり、事故の原因となります。
 禁止	■屋外や浴室などの水にさらされる場所では使用しない。 腐食による破損や変形を引き起こし、事故の原因となります。	 禁止	■水平方向に力を加えない。 固定式ではないため、転倒してケガをするおそれがあります。
 禁止	■構造物のすきまに頭や手足を入れない。 窒息や骨折のおそれがあります。	 禁止	■手すりフレームとベッドの間に頭や体、手、足を入れない。 窒息や骨折のおそれがあります。
 禁止	■修理業者以外の方が分解、改造、修理は行わない。 性能の低下を引き起こし、事故の原因となります。	 禁止	■手すり以外の目的で使用しない。 破損を起こしたり、転倒してケガをするおそれがあります。
 禁止	■濡れた手、足、靴底で使用しない。 滑って転倒するおそれがあります。	 禁止	■濡れた状態では使用しない。 水分で滑り、転倒してケガをするおそれがあります。
 禁止	■予測出来ない行動をとる、自力で危険な状態から回避することが出来ない利用者は使用しない。 利用者の心身の状態や利用環境により、手すりフレームのすきまに身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては生命の危険に関わる重大事故につながるおそれがあります。特に予測できない行動をとられる利用者(認知症など)や、自力で危険な状態から回避できない利用者につきましては、使用をお控えください。 ※重度者(特に要介護4・5)の方が利用する場合は、十分モニタリング、フィッティングを行った上で使用してください。またご使用に適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ、お買い上げの販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談し、適切な処置を受けてください。		
 禁止	■本製品は単独で使用する製品です。絶対に他の製品と組み合わせたり、連結して使用しない。 破損やケガの原因になります。また、他の製品を組み合わせた製作物の安全は保証できません。		

⚠ 警告

 禁止	■手すりの高さや位置を利用者の身体状態に合わないまま使用しない。 手すりの高さや位置は利用者の身体状態に合わせ、適切な設定と設置をおこなってください。 身体状態に合わない無理な高さや位置で使用すると体を痛める原因や、転倒しケガをするおそれがあります。		
 禁止	■ベッドに設置する場合、手すりとベッドの側面を密着させた状態、またはすきまを空けすぎた状態で使用しない。 ベッドサイドに設置する場合は、すきまを確認してください。手すりの位置は、ベッドサイドから3～12cm離して設置します。 30cm以上離す必要がある場合、利用者の身体状態を確認の上で設置してください。		
 禁止	■お使いの電動ベッドに装着しているサイドレール、介助バーと組み合わせて使用する場合は、すきまに十分注意する。 首や手、足をはさむすきまがあると事故の原因となります。		
 禁止	■ベースや手すりをベッドに固定しない。 手すりの変形・破損したり、性能の低下を引き起こし、事故の原因となります。	 禁止	■手すりを使用するときは操作ボタンに触らない。 天板が動き、転倒してケガをするおそれがあります。
 禁止	■体重が100kgを超える方は使用しない。 手すりが不安定となり、転倒してケガをするおそれがあります。	 禁止	■手すりを横から引っ張ったり体をぶつけたりしない。 手すりが不安定になり転倒し、ケガをするおそれがあります。
 禁止	■商品梱包用のポリ袋やシートはかぶらない。 窒息するおそれがあります。	 禁止	■ご利用者の動線を十分に検討しないまま設置しない。 本来の性能を発揮することが出来ません。 ご利用者の動線に合わせて最適な設定と設置をおこなってください。
 必ず守る	■部品の破損、ネジのゆるみ、ガタツキ、また異常がない事を定期的に確認する。 異常が発生した場合は直ちに使用をやめ、販売店や貸与事業者にご相談してください。地震の後は異常がないことを確認してから使用してください。	 必ず守る	■ベースと床面との段差に注意する。 段差で転倒してケガをするおそれがあります。
 必ず守る	■利用者の状況により、介助者が付き添うなど、安全には十分注意する。 使用に適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ、医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談し、適切な処置を受けてください。	 必ず守る	■設置後、ガタツキ、ネジのゆるみ、締め忘れがないことを必ず確認する。 手すりが不安定となり転倒してケガをするおそれがあります。
 必ず守る	■介助者が利用者の状態(安全に使用できる状態にあるか)を確認して使用する。 利用者の健康状態や体調が変化した場合には、お買い上げの販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談してください。使用の際は介助者が付き添って使用することをお勧めします。 利用者の状態に合わない場合は直ちに使用をおやめください。		
 必ず守る	■キャスター付きのベッドで使用する場合は、必ずキャスターを固定する。 キャスターロック機構がある場合は必ずロックしてください。 ロック機構がない場合は、キャスターホルダーを使用するなど、必ずベッドが動かないように固定してください。 ベッドが固定できないと、使用中にベッドが動いて手すりとの間にすきまが生じるので大変危険です。		

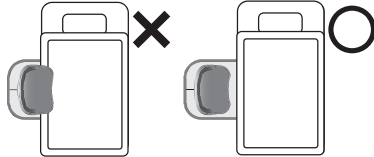
⚠ 警告

 必ず守る	■折り畳みベッドで使用する場合は、ベッドの折りたたみ機構を必ずロックして使用する。 ロック機構のない折り畳みベッドでは使用しないでください。	 必ず守る	■電動ベッドに設置して使用する場合は、電動ベッドの取扱説明書を確認する。 特殊寝台など、本製品が使用できない場合があります。
 必ず守る	■電動ベッドに設置して使用する場合は、手すりに頭や手足が入った状態でベッドを操作すると、はさまれて身体の障害や生命にかかわる事故を発生させるおそれがあるので注意する。 電動ベッドで使用する場合は、利用者の身体がはさまらない安全な間隔で設置して使用してください。 また電動ベッドの手元スイッチは、無意識に触れて操作しないように、置く場所に十分注意してください。		
 必ず守る	■ベースをベッド下に差し込まず、外側に出して使用する場合は、ベースは立ち上がる場所(足を置く場所)に設置する。		
 必ず守る	■天板がロックされていることを確認して使用する。 手すりが動き、転倒してケガをするおそれがあります。	 必ず守る	■必ずベースの上に体重がかかった状態で使用する。 固定式ではないため転倒してケガをするおそれがあります。
 必ず守る	■布団などで使用する場合は、必ず布団と手すりの間が32cm以上あることを確認する。 窒息や骨折のおそれがあります。  手すりから布団までの間隔を32cm以上あけてください。		
 必ず守る	■固定式ではないため設置後の安定性、利用者の状況を確認の上使用する。 転倒などの事故の原因となります。	 必ず守る	■製品に異常を見つけた場合は使用を中止する。 正しく設置できない場合や機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
 必ず守る	■暗闇などの手すりの位置を認識できない状態での使用は十分注意する。 転倒やケガの原因となります。	 必ず守る	■車椅子で使用するときは、必ず車椅子のロックを確認し使用する。 車椅子が動き、転倒やケガの原因となります。

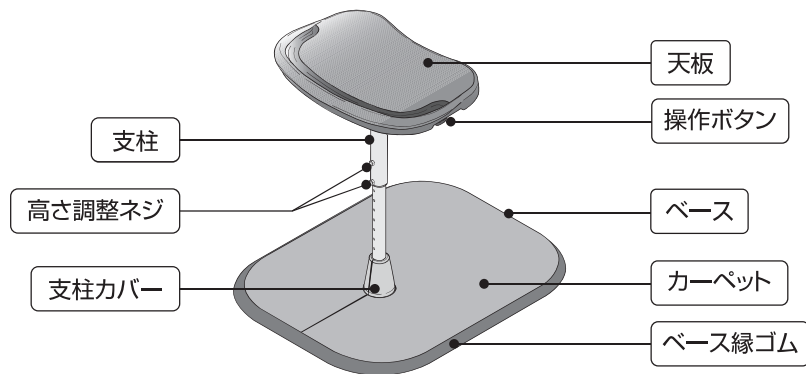
⚠ 注意

 禁止	■タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジなど、あるいは塩素系洗剤、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、シンナー、クレゾールなどは使用しない。 劣化や変形など著しく性能が低下するおそれがあります。		
 禁止	■本製品のカーペットはベースに貼付けて使用する以外の用途では使用しない。 破損やケガの原因となります。		
 禁止	■ベース及び手すりフレームは必ず指定の位置に指定のネジで固定する。 手すりが変形・破損したり、性能の低下を引き起こし事故の原因となります。	 禁止	■土足で使用しない。 カーペットがめくれ、転倒の原因となります。
 禁止	■2人以上同時に使用しない。 本製品は1人用です。	 禁止	■カーペットに重い物や鋭利な物をのせない。 跡がついたり破れるおそれがあります。

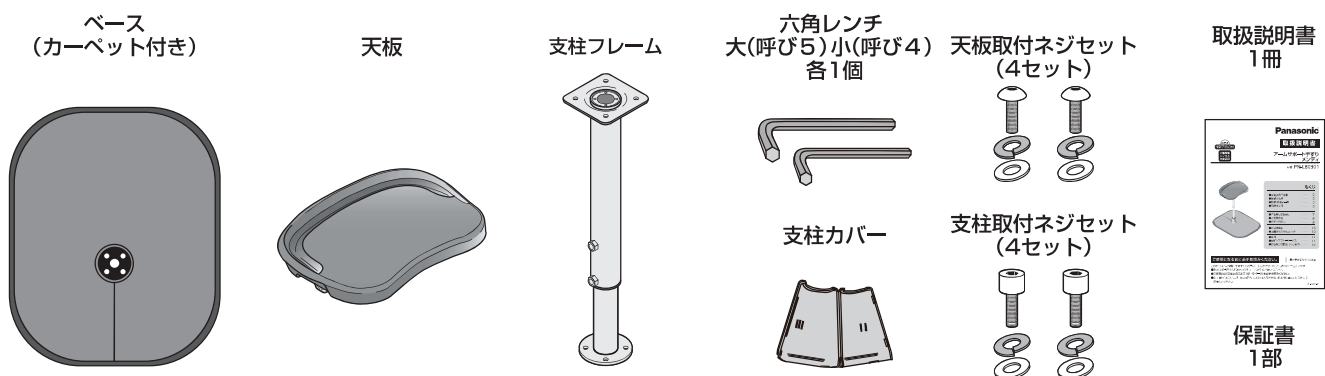
⚠ 注意

 必ず守る	■カーペットは貼付けた状態で使用する。 めくれた状態で使用すると転倒のおそれがあります。	 必ず守る	■ネジはネジ穴に対してまっすぐ締め付ける。 無理に締め付けるとネジ山の破損の原因となります。
 必ず守る	■すり足で歩くとカーペットがめくれる場合があるため注意する。 常時すり足で使用する場合は転倒するおそれがありますので使用しないでください。	 必ず守る	■持ち運びの際は商品が落下しないよう注意する。 各部のネジがゆるんでいないことを確認してください。手すりの変形・破損・ケガの原因となります。
 必ず守る	■裏面が平らなスリッパ、厚手の靴下はすべる場合があるので注意する。 転倒の原因となります。	 必ず守る	■支柱カバーを必ず使用する。 ネジ頭の出っ張りを踏みつけたり、つまづきのおそれがあります。
 必ず守る	■組み立て、高さ調整は、納入業者の方がおこなう。 正しく組み立て、高さ調整できない場合手すりが不安定となり転倒の原因となります。		
 必ず守る	■布団からの起き上がりで使用する場合は、ベースを敷布団の下に差し込み手すりが布団の上になないように設置する。 転倒や窒息の原因となります。		
 必ず守る	■ベッドフレームの下に18mm以上のすきまがあるか確認する。 ベッドフレームの下に18mm以上のすきまがない場合、ベースをベッドの下に差し込むことができません。	 必ず守る	■ベッドやイスの横でご使用の際は、本製品の安定性を確認して使用する。 使用中にベッドやイスと手すりとのすき間が生じて窒息や骨折など事故の原因となります。
 必ず守る	■結露した場合は乾いた布などで拭き取る。 室内環境によって本製品の金属部分に結露が発生するおそれがあります。結露した状態で放置すると布団や畳にカビを発生させる原因になります。常に拭き取ってから使用してください。	 必ず守る	■ベース縁部のゴムには厚みがあるため、すり足などの使用上支障のある方は注意する。 転倒やすり傷などの原因となります。
 必ず守る	■手の油やハンドクリームなどで手すりが滑るようになってきたら必ずふきとって使用する。 転倒の原因となります。		
 必ず守る	■ベース設置の際は指や足を挟まないように十分注意して設置する。 ケガの原因となります。	 必ず守る	■製品は直射日光の当たらない常温常湿の室内で保管する。 高温多湿の場所で保管しますと、変形、結合部の外れの原因となります。
 必ず守る	■尿や塩分を含んだ液体が付着した時は、お手入れ方法に従い拭き取りを行う。 誤ったお手入れを行うと、変質・破損したり、性能の低下を引き起こし、事故の原因となります。		

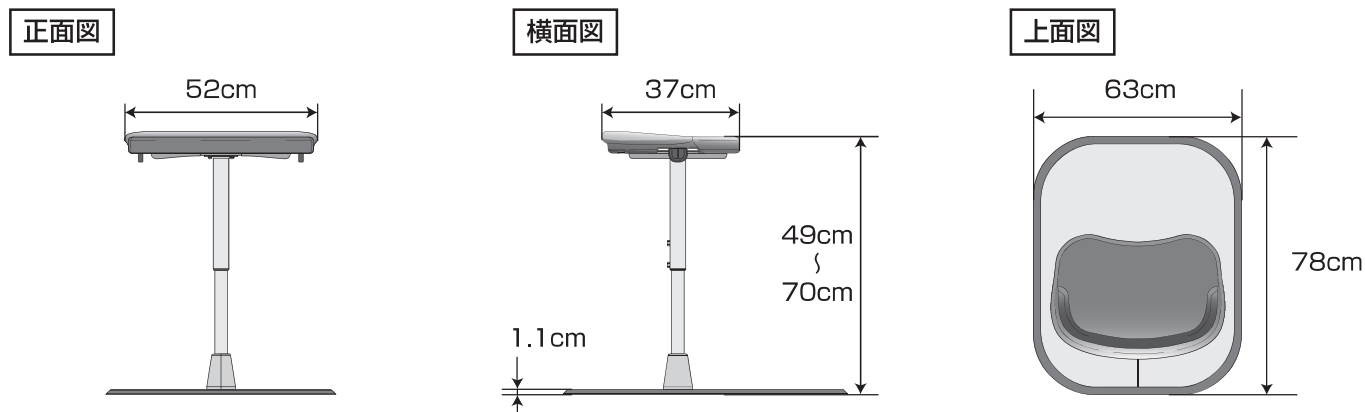
■ 各部の名称 ■



■ 部材・付属品一覧 ■



■ 商品寸法図 ■



■ 組み立て確認 ■

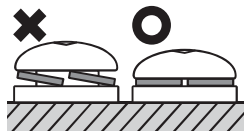
以下の表に従って組み立て確認を行ってください。

確認項目	チェック
床に段差はありませんか？	
高さ調整ネジがゆるんでいませんか？	
ベースと支柱の取付ネジがゆるんでいませんか？	
支柱取付ネジがゆるんでいませんか？	
天板取付ネジがゆるんでいませんか？	
ネジ頭にバリが発生していませんか？	
ベッドと頭や手足がはさまるような隙間はありませんか？	

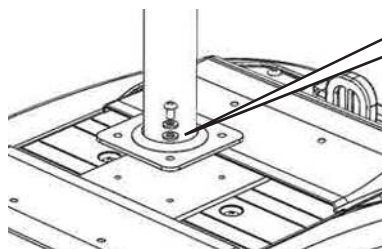
■ ご使用になる前に (組み立てと調整) ■

1. 天板に支柱を取り付ける。

天板を裏返し、支柱を取り付めます。
天板取付ネジ4本をネジ穴4箇所にあわせて
取り付けてください。(締付けトルク4N・m以上)



ネジは付属工具で
しっかり締め付け、
確実に締まっている事を
確認してください。

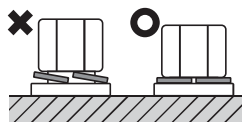


ネジ
スプリングワッシャー
平ワッシャー
以上の順番で
組み込みます

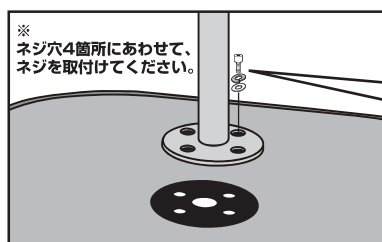
2. ベースに支柱を取り付ける。

(六角レンチ大(呼び5)を使用してください。)

支柱をベースに取り付けます。
支柱取付ネジ4本をネジ穴4箇所にあわせて
取り付けてください。(締付けトルク4N・m以上)



ネジは付属工具で
しっかり締め付け、
確実に締まっている事を
確認してください。

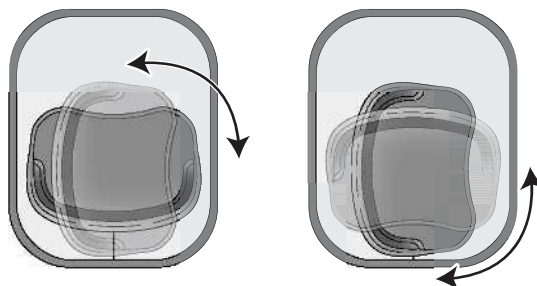


※
ネジ穴4箇所にあわせて、
ネジを取付けてください。
以下の順番で
組み込みます。
ネジ
スプリングワッシャー
平ワッシャー

3. 天板の角度を調整する。

上記「2. ベースに支柱を取り付ける」時に設定可能です。

支柱の止め位置を変更することで、90°毎に
手すり角度を変えて設置できます。



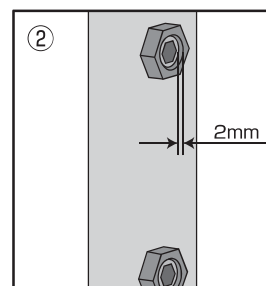
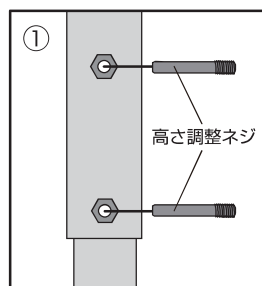
4. 手すりの高さを調整する。

(六角レンチ小(呼び4)を使用してください。)

●手すりの高さは床から49cm～70cmの
8段階調整できます。

- ① 高さ調整ネジ2本を取り外し、手すりフレームを
固定する高さまでスライドさせてください。
- ② 高さ調整ネジを穴に差し込み締め付けて
ください。(締付けトルク5N・m以上)

締め付けの目安は高さ調整ネジがナットに
2mm程度入り込んだ状態となります。



⚠ 注意

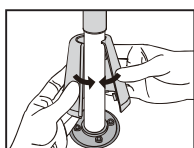
⚠ 必ず守る	■ネジはネジ穴に対してまっすぐ締め付ける。 無理に締め付けるとネジ山の破損の原因になります。	⚠ 必ず守る	■必ず高さ調整ネジ2本が入る位置で 使用してください。
⚠ 必ず守る	■持ち運びの際は商品が落下しないよう注意する。 各部のネジがゆるんでいないことを確認してください。手すりの変形・破損・ケガの原因となります。		
⚠ 必ず守る	■支柱取付ネジ・天板取付ネジが緩んでいないことを確認する。 手すりが外れ転倒やケガの原因となります。		

■ ご使用になる前に (組み立てと調整) ■

5. 支柱カバー使い方

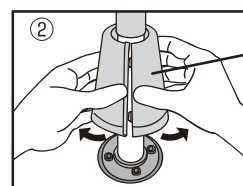
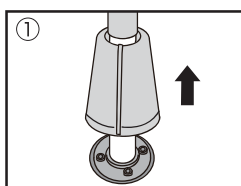
● 取付け方法

下支柱を中央に通し、カバーをしめてください。



● 取り外し方法

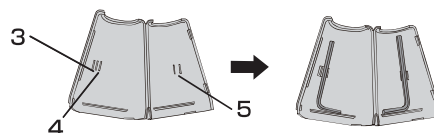
① 支柱カバーを持ち上げる。② 片側を押し込みながらひらきます。



押し込む

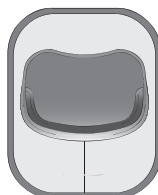
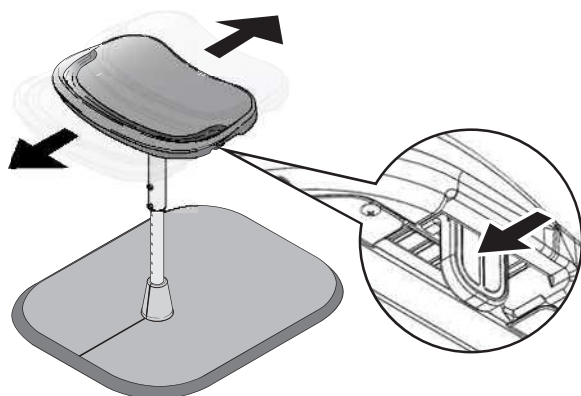
● 六角レンチの入れ方

刻印4の位置に六角レンチ小(呼び4)を、刻印5の位置に六角レンチ大(呼び5)をイラストの方向に入れてください。※刻印3の位置は使用しません。指定以外の位置に六角レンチを入れると破損のおそれがあります。



■ ご使用方法 ■

操作ボタンを押すとロックが外れます。ロックが外れた状態で、天板を前後に押すと天板がスライドし、前・真中・後にポジションを変更できます。



前



真中



後

⚠ 警告



■ 天板がロックされていることを確認して使用する。

必ず守る

手すりが動き、転倒してケガをするおそれがあります。



禁止

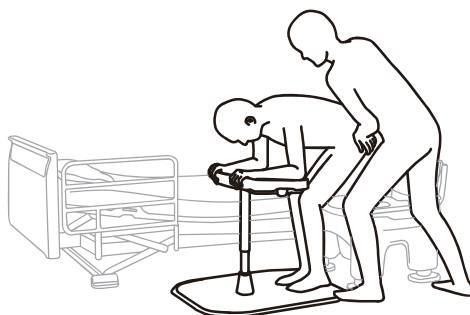
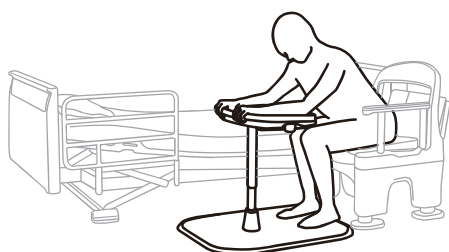
■ 手すりを使用するときは操作ボタンに触らない。

天板が動き、転倒してケガをするおそれがあります。

■ ご使用例 ■

前傾姿勢保持

移乗・立ち上がり



■ お手入れ方法 ■

- 中性洗剤のうすめ液をスポンジかやわらかい布にふくませて水拭き後洗剤が残らないよう水洗いし、陰干しか、乾いた布で空拭きしてください。

⚠ 注意

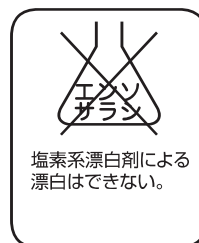
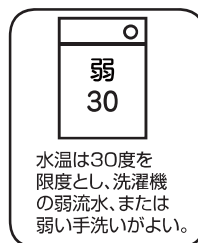
❗ 必ず守る	■ たわしや磨き粉、研磨剤入りのスポンジなどの使用しない。 傷がつき、汚れが落ちにくくなります。
❗ 必ず守る	■ 必ず中性洗剤をご使用ください。アルカリ性洗剤、酸性洗剤、塩素系洗剤、シンナー、クレゾールなどは絶対に使用しないでください。 劣化または破損し、ケガの原因となることがあります。

● カーペットのお手入れ方法

カーペット表面に汚れが付着した場合は、掃除機などで取り除くか、水か中性洗剤を含ませた布をかたくしぼって拭き取ってください。

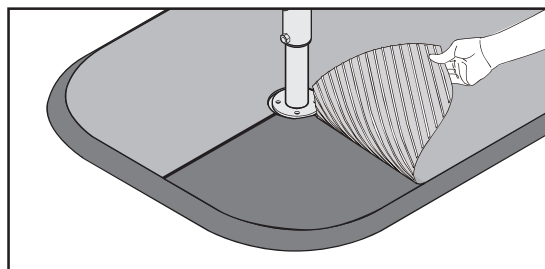
カーペットは洗濯することができます。

- ・ 洗濯機は弱水流で中性洗剤を使用してください。
水温は30℃くらいが適温です。



カーペットの取付け・取り外し方法

- ・ カーペットと支柱カバーの間にある切れ目をめくって取り外してください。
- ・ 取り付けの際は、支柱部分の円に合わせてカーペットを取付けてください。



お知らせ

- カーペットを長時間貼り付けたままにしておくと、ベース面に密着することがあります。定期的に取り外して洗濯することをおすすめします。
- カーペットの吸着力が強い場合はゆっくりと取り外してください。
万一、カーペット裏の吸着材が付着した場合は、ぬるま湯を浸した布で拭き取ってください。
- カーペットは埃などが付着するとベースへの吸着力が低下します。その場合洗濯すれば回復します。洗濯しても吸着力が回復しない場合は、カーペットの交換をしてください。

⚠ 注意

❗ 必ず守る	■ ドラム式乾燥機や乾燥機は使用しないでください。	❗ 必ず守る	■ お手入れ方法を守って洗濯をしないと縮むことがあります。
❗ 必ず守る	■ 柔軟剤は使用しないでください。	❗ 必ず守る	■ アイロンは使用しないでください。
❗ 必ず守る	■ 塩素系漂白剤による漂白は避けてください。	❗ 必ず守る	■ 他の衣類と一緒に洗濯しないでください。
❗ 必ず守る	■ 洗濯のあとは陰干してよく乾かしてから使用してください。	❗ 必ず守る	■ 布用消臭スプレーなどはカーペット裏面に使用しないでください。

■ 愛情点検表 ■

アームサポート手すりメンディ安全チェックシート		※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。									
安全点検項目		点検結果（該当には○）									
愛情点検		日付									
	ベース縁材が破損している										
	天板がロックできない										
	変形やひびがある										
	購入後8年以上経過している										
	錆や変色がある										
処理手順 ○印があるときは、危険な状態になっていますので、使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。											

上記の点検項目以外でも不具合があれば、販売店などの専門家にご相談ください。

●製品の長期使用について

1. 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、製造年月日を本体に表示しております。（支柱のラベルに記載しています。）

2. 想定安全使用期間とは

一般家庭用にてご使用いただくアームサポート手すりメンディにおいて、標準的な条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。

※一般家庭以外（病院、施設など、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3. 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

【想定安全使用期間】 8年（一般家庭にて使用いただく場合）
 想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、
 経年劣化による怪我などの事故に至るおそれがあります。

■ 故障かな?と思ったとき ■

修理を依頼される前に下記をお読みください。

現象	確認	処置
使用中にガタつく	●床面に段差はありませんか？	●設置する床面の状況を確認してください。
	●高さ調整ネジがゆるんでいませんか？	●高さ調整ネジを締め付けてください。
	●天板取付けネジがゆるんでいませんか？	●天板取付けネジを締め付けてください。
	●支柱取付けネジがゆるんでいませんか？	●支柱取付けネジを締め付けてください。

廃棄上のご注意

廃棄するときはできるだけ素材別に分解し
 地域の分別のルールに従い廃棄してください。

■ 仕様 ■

製 品 名	アームサポート手すり メンディ	
製 品 品 番	PN-L80301	
製 品 質 量	22kg	
サ イ ズ	製 品 寸 法	幅63×奥行78cm (ベース寸法)
	手すり高さ	49～70cm (3cmピッチ 8段階)
材 質	ベース・支柱：スチール ベース縁ゴム：合成ゴム 天板：ポリプロピレン 操作ボタン：ポリプロピレン 支柱カバー：ポリプロピレン カーパーペット：表面ポリエステル・裏面アクリル樹脂	
最大使用者体重	100kg	

■ 保証とアフターサービス ■

●保証書について

この商品は保証書を別途添付しております。

所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間は引渡し日より1年間です。

ただし、ご使用状況によっては保証期間内でも有償修理とさせていただきます場合があります。

保証書の記載内容をご確認ください。

●補修用性能部品の保有期間

当社はアームサポート手すりメンディの補修用性能部品の製造打切り後、

5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼されるとき

●保証期間中は

お買い上げの販売店まで、品名、品番、お買い上げ日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、お電話番号をご連絡ください。

保証の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

お客様ご相談窓口のご案内

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、
まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

パナソニック エイジフリー株式会社
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048

<http://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

法人のお客様・製品・在庫に関するお問合せ
TEL 06-6906-8141

個人のお客様・製品に関するお問合せ

フリーダイヤル



0120-365887

受付時間 9:00～17:30
(土、日、祝日休み)

パナソニック エイジフリー株式会社

本社 〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048 代表 TEL06(6908)8122